



FireWire CD-RW 外付 (12x / 10x / 32x)

# RCD-PX1210H

## ユーザーズマニュアル

2000年10月

第1.0版

ラトックシステム株式会社





---

## 目次

---

- |   |                        |        |
|---|------------------------|--------|
| 1 | はじめに .....             | 3 ページ  |
| 2 | RCD-PX1210H について ..... | 9 ページ  |
| 3 | インストールの前に .....        | 13 ページ |
| 4 | インストール .....           | 16 ページ |
| 5 | 操作方法 .....             | 26 ページ |
| 6 | トラブルシューティング Q&A .....  | 34 ページ |
| 7 | オプション .....            | 38 ページ |



---

# 1 . はじめに

---

## 1 - 1 はじめに

このたびは、RCD-PX1210Hをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書はRCD-PX1210Hの導入ならびに運用方法について説明したマニュアルです。本製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。

## 1 - 2 製品に関するご注意

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一、ご不審な点や誤り等、お気づきの点がございましたら、弊社までご連絡願います。

本製品の運用に関わる結果につきましては弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守およびサポートは行っておりません。

本製品の保証規定や修理に関しては添付の保証書に記載しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

本製品および本書に記載されている会社名ならびに製品名は各社の商標または登録商標です。ただし、本文中には®および™等のマークは明記しておりません。

## 1 - 3 安全にお使い頂くために

ご使用の前に本書の内容をよくお読みになった上で、本製品を正しくお使いください。本書は、本製品をお使いになる方やその他の方々に危害が及んだり、財産への損害が発生するのを未然に防ぎ、お買い求めいただいた製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。本書をお読みになった後も、本書をすぐご覧になれる場所に置いて本製品をご使用ください。

この項では、特に重要な警告事項および注意事項を記載しております。これら記号表示の意味は下記の通りです。内容をよくご理解の上、本文を最後までお読みください。

また、本製品をお子様がお使いになる場合は、保護者の方が本書をお読みになった上で、正しい使用方法をご指導ください。

### < 記号表示の意味 >



この表示を無視して誤った取扱いを行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いを行うと、人が傷害\*1を負う可能性が想定される内容、および物的損害\*2が想定される内容を示しています。

\*1 傷害とは、治療に際して入院あるいは長期の通院を要さない、けが・やけど・感電等を指します。

\*2 物的損害とは、家屋・家財ならびに家畜・ペット等に関わる拡大損害を指します。



本製品や添付ケーブルの分解や改造等は発火の恐れがありますので、絶対に行わないでください。

本製品の取り扱いには、十分注意してください。無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることは絶対に行わないでください。

本製品や添付ケーブルが、水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため、使用しないでください。

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、感電や発熱による火災の原因になります。また、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは絶対に使用しないでください。

プラグに付いたほこりや汚れ等は定期的に掃除してください。そのまま使用すると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしないでください。たこ足配線等で定格を超えると発熱による火災の原因になります。



本製品を高温多湿な場所や温度差の激しい場所、直射日光の当たる場所やチリやほこりの多い場所、振動・衝撃のある場所や不安定な場所に設置、保管しないでください。

変形や変色または故障や危険の原因となることがあります。

本製品をスピーカ等の磁気を帯びたものの近くで使用、保管しないでください。故障の原因となることがあります。

本製品は電子機器ですので、静電気を与えないようにしてください。誤動作や故障を起こす恐れがあります。

煙が出たり、変なにおいがする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。

本製品をラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータ等のノイズを発生する機器の近くで使用すると、誤動作する可能性がありますので、必ず離してご使用ください。

本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は、一切負いかねます。

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器等の人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障等により人身事故、火災事故等が発生しても、弊社はいかなる責任も負いかねます。

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、あるいは過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

本書に記載された内容を守らなかった使用方法等により生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

本製品の使用または使用不能から生じた付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

接続機器との組合せによる誤動作等から生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

## 1 - 5 本製品に関するお問合せ

RCD-PX1210Hに関するご質問がございましたら、下記までお問合せください。お問合せの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入の上、下記FAX番号までお送りください。折り返し弊社より電話、FAXまたは電子メールにて回答いたします。

なお、ご質問に対する回答は、下記営業時間内となりますのでご了承ください。

また、ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター  
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル  
TEL 06-6633-6766 FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)  
営業時間 月曜～金曜 10:00～17:00  
土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。

<http://www.ratocsystems.com/>

---

## 2 . RCD-PX1210H について

---

### 2 - 1 製品特徴

RCD-PX1210H は、ラトック独自の「FireREX テクノロジー」により、書込12倍速、書換10倍速、読出32倍速の高速性能を実現した、FireWire (IEEE1394) 接続のCD-RW ドライブです。RCD-PX1210H は、以下の特徴を有しています。

書込 12 倍速、書換 10 倍速、読出 32 倍速の高速性能を実現。

先進の BURN-Proof 機能搭載により書込エラーを防止。

最高 400Mbps の FireWire 6 ピン端子を 2 ポート装備。

FireWire によるイージー＆クイック接続を実現。

ホットプラグ、プラグ＆プレイ、デイジーチェーンに対応。

本製品の電源をオフにしても、ケーブルパワーが給電されている場合には、FireWire のリピータとして機能。

Macintosh、Windows 双方に対応。各プラットフォーム用のライティングソフトを標準添付。

- ・Mac用ライティングソフトには定番ソフトの「B's Recorder GOLD & CLiP for Macintosh」を採用。

「B's CLiP for Macintosh」は別途、弊社ホームページにて提供。  
(2001年1月予定)

- ・Windows 用には定番ソフトの「B's Recorder GOLD & CLiP for Windows」に加え、従来より定評のあった強力なデュプリケート機能にマスタリング機能をプラスした新製品「Disk Juggler PRO」等速版をダブル添付。「CDストンパーラベルファクトリー」体験版の添付と合わせ、『使えるソフト』を満載。

本製品からのシステムブートはサポートしておりません。

## 「FireREXテクノロジー」とは...

ラトックシステムが誇るFireWire(IEEE1394)ブリッジ技術の総称です。本製品には独自開発のFireWire(IEEE1394)-ATAPIブリッジを搭載。FireREXテクノロジーによるブリッジとプレクスター製高性能ドライブ、BURN-Proof技術が融合することで、FireWire CD-RWの高速化と安定性を実現しています。

# FireREX

## 「BURN-Proof」とは...

データ転送の途切れにより発生するバッファ・アンダー・ラン・エラー(=Buffer Under Run error)を防止(=Proof)する画期的新技術です。バッファ・アンダー・ランが発生した場合、記録の中断/待ち受け/再開を自動的に行い、書込エラーを未然に回避します。

「BURN-Proof」は、書込エラーによるメディアの無駄をなくし、書込作業に対するユーザーの不安を軽減します。

<書込エラー防止機能搭載を表す「BURN-Proof」ロゴ>

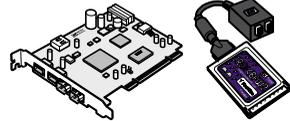
# **BURN-Proof**<sup>TM</sup>

FireWire ( IEEE1394 ) インターフェイスを装備した PowerMacintosh, PowerBook, iMac, iBook, PC/AT 互換機 ( DOS/V ) PC98-NX

### < 接続可能なインターフェイス >

パソコンが標準で  
装備している  
FireWire ( IEEE1394 ) ポート

弊社製PCIボードもしくは  
PCカード等で増設した  
FireWire ( IEEE1394 ) ポート



### 解説

#### FireWire が求められる理由

FireWire は接続が非常に簡単なだけでなく、USB と比較して断然高速。( FireWire = 最大 400Mbps >> USB = 最大 12Mbps )

USB では書込も読出も 6 倍速が限界です。ホットプラグやダイジェーチェインといった接続の簡便性と高速性能の両立を求めるなら、答えは FireWire ( IEEE1394 ) しかありません。Mac、Win 両プラットフォームがサポートする FireWire ( IEEE1394 ) は、DV との相性も抜群の次世代標準インターフェイスです。

Mac OS 9.0.4 以降 ( Mac OS X Server, Mac OS X をのぞく )

Windows Me, Windows 98 SE, Windows 2000

## 製品仕様

型番	RCD-PX1210H
名称	FireWire CD-RW 外付 ( 12x / 10x / 32x )
インターフェイス	FireWire ( IEEE1394 )
データ転送速度	書込速度 最大 12 倍速 書換速度 最大 10 倍速 読出速度 最大 32 倍速
アクセスタイム	ランダムアクセス 150ms ( 32 倍速 CAV )
バッファメモリ	2MB
対応メディア	CD-R : 650MB ( 74 分 )、700MB ( 80 分 ) CD-RW : 650MB
推奨メディア	CD-R : TD、太陽誘電、三井化学、リコー、 三菱化学、日立マクセル、パイオニア CD-RW : [ 4x-10x ] 三菱化学、リコー [ 1x- 4x ] 三菱化学、リコー、TDK
対応フォーマット	CD-DA ( 音楽 CD )、Photo CD、Video CD、 CD-ROM Model、CD-ROM XA Model2 Form1-2、 Mix Mode CD、CD-I ( 書込 )、CD-I Movie( 読出 )、 CD-Extra、CD-G、CD-TEXT
記録方式	Track at once、Disk at once、Session at once、 Multisession、Packet writing
オーディオ出力端子	ヘッドフォン端子 ( ステレオミニジャック ) LINE OUT 端子 ( ステレオ )
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	17W
外形寸法	197mm ( W ) x250mm ( L ) x65mm ( H )
重量	約 2.9Kg ( 本体のみ )

( 上記仕様は予告なく変更することがあります )

---

## 3 . インストールの前に

---

### 3 - 1 パッケージ内容の確認

RCD-PX1210H のパッケージには以下のものが同梱されております。  
万一、不足のものがある場合は、お手数ですが、製品をお買い求め頂きました販売店にご連絡ください。

< パッケージ同梱内容一覧 >

RCD-PX1210H ( FireWire CD-RW ドライブ本体 )

電源 ( AC ) ケーブル ( 3 ピン 2 ピン変換コネクタ付 )

CD-RW ブランクメディア ( High Speed CD-RW 対応 )

FireWire 6 ピン 6 ピンケーブル ( 1 m )

FireWire 4 ピン 6 ピンケーブル ( 1 m )

BHA 社 CD-RW ライティングソフトウェアセット

「 B's Recorder GOLD for Macintosh 」

「 B's Recorder GOLD for Windows 」

「 B's CLiP for Windows 」

「 B's CLiP for Macintosh 」は別途、弊社ホームページにて提供  
( 2001 年 1 月予定 )

サポートソフトウェア CD-ROM

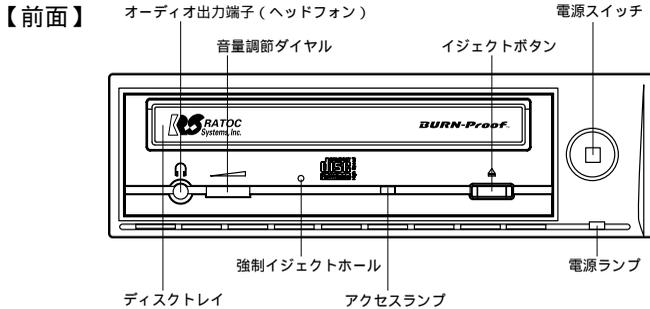
Landport 社 「 Disk Juggler PRO 」 等速版

Landport 社 「 CD ストンパーラベルファクトリー 」 体験版

ユーザーズマニュアル ( 本書 )

保証書

## 3 - 2 各部の名称



### ディスクトレイ

メディアを載せるトレイです。 のイジェクトボタンにより開閉できます。開いているトレイにメディアを置き、イジェクトボタン或いはトレイを押すとメディアがロードされます。トレイを押す場合は強く押さないでください。

### オーディオ出力端子（ヘッドフォン）

ヘッドフォンおよびスピーカー用ミニジャックです。

### 音量調節ダイヤル

のオーディオ出力端子（ヘッドフォン）の音量を調節します。背面のオーディオ出力端子(LINE OUT)の音量は変わりません。

### アクセスランプ

電源投入直後、黄色に点灯します。また、メディア挿入直後にも黄色に点灯し、その後、メディア挿入中を表す緑色の点灯に変わります。

データ読出時は黄色に点滅し、データ書込時は橙色に点滅します。

### 強制イジェクトホール

メディアが取り出せなくなった場合に、付属のイジェクトピンをこの穴に差し込み、強制的にディスクトレイを出します。

### イジェクトボタン

ディスクトレイの開閉ボタンです。MacではメディアのイジェクトをOSが管理するため、メディア挿入中はイジェクトボタンが無効になります。

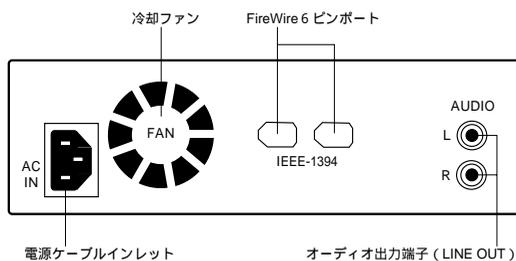
### 電源スイッチ

電源のオン/オフを切り替えます。

### 電源ランプ

電源投入中、緑色に点灯します。

## 【背面】



### 電源ケーブルインレット

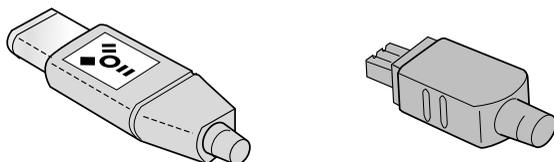
付属の電源ケーブルを接続し、ドライブ本体に電源を供給します。

### 冷却ファン

ドライブ内の空気を強制排出することにより、内部を冷却します。

### FireWire 6 ピンポート (2 ポート)

FireWireケーブルを2つのポートのどちらか一方に接続します。残りのポートに、他のFireWire機器をデジチェーン接続することができます。RCD-PX1210Hには、6ピン 6ピン、4ピン 6ピンという2種類のFireWireケーブルが添付されていますので、ご利用のパソコンが装備しているポートの形状に合わせてケーブルをお選びください。



### オーディオ出力端子(LINE OUT)

音楽CD等のステレオオーディオ信号を取り出すための端子です。

アンプ機能内蔵のスピーカに接続することにより、サウンドを聞くことができます。

## 4 . インストール

ここでは、RCD-PX1210Hを使用するために必要なインストール（導入）作業について説明します。

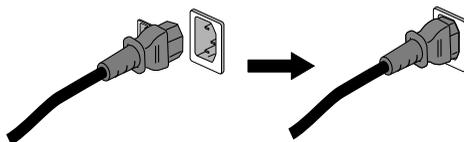
### 4 - 1 ハードウェアの接続

添付の電源ケーブルとFireWire（IEEE1394）ケーブルを使用することにより、簡単にハードウェアのインストールができます。

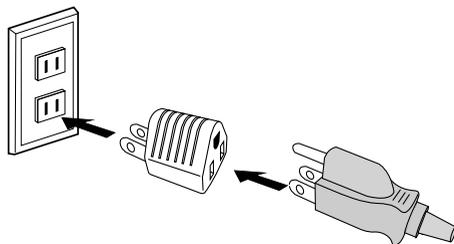
#### 4 - 1 - 1 電源ケーブルの接続

添付の電源ケーブルを使ってRCD-PX1210Hをコンセントに接続します。電源ケーブルのプラグ形状はアース線を含めた3ピンになっていますが、コンセントが2ピンの場合は添付の3ピン 2ピン変換コネクタを使用して接続してください。電源プラグおよび変換コネクタは根元まで確実に差し込んでください。

RCD-PX1210H本体側



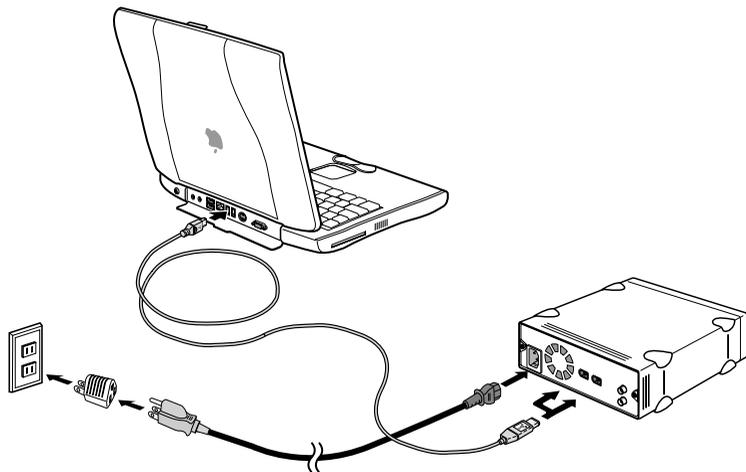
電源コンセント側



## 4 - 1 - 2 FireWire (IEEE1394) ケーブルの接続

添付の FireWire ケーブルを使って、RCD-PX1210H をパソコンの FireWire ポートに接続します。RCD-PX1210H の背面には 6 ピンの FireWire ポートが 2 つあり、どちらのポートを使用しても構いません。残りのポートを使用して他の FireWire 機器をダイジーチェーン接続することができます。RCD-PX1210H には、6 ピン 6 ピン、4 ピン 6 ピンという 2 種類の FireWire ケーブルが添付されていますので、ご利用のパソコンが装備している FireWire ポートの形状に合わせてケーブルをお選びください。

### 【ハードウェア接続の例】



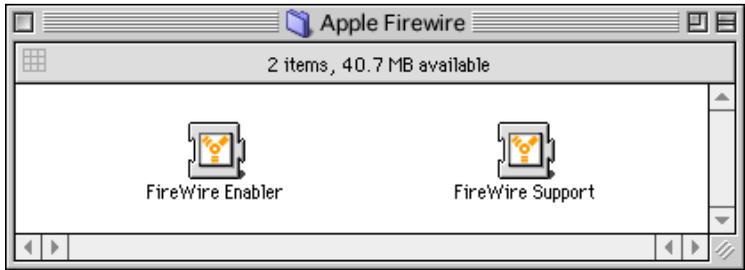
## 4 - 2 RCD-PX1210H の Macintosh へのインストール

### 4 - 2 - 1 ハードウェアの接続

4 - 1 の手順に従って RCD-PX1210H を Macintosh に接続し、電源をオンにします。

### 4 - 2 - 2 FireWire (アップル純正ドライバ) のバージョン確認

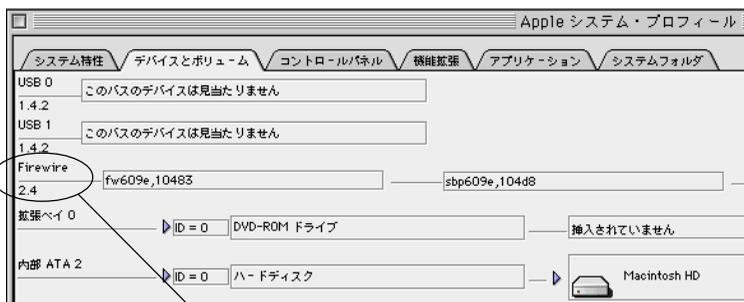
Macintosh で RCD-PX1210H のような FireWire 機器を使用するには、純正ドライバである「FireWire Enabler」および「FireWire support」が Macintosh にインストールされている必要があります。



Mac OS 9.0.4 の簡易インストールを行うと、自動的に FireWire 2.3.3 がインストールされますが、すでに最新版の 2.4 がリリースされていますので（2000年10月現在）、アップデートしてください。FireWire 2.4 はアップルのホームページよりダウンロード可能です。



ご使用のMacintoshのFireWireのバージョンは、アップルメニューから「Apple システムプロフィール」を起動し、「デバイスとボリューム」タブを選ぶことで確認できます。

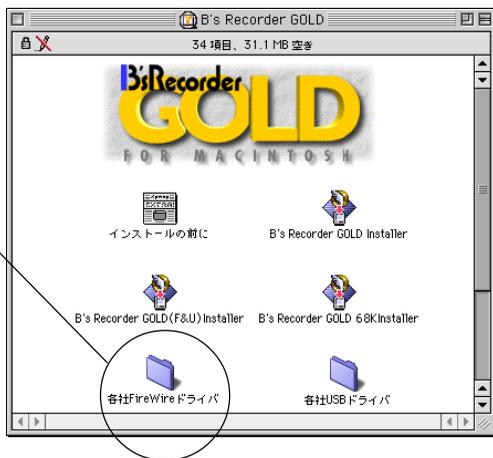


FireWireのバージョン(この例では2.4)

## 4 - 2 - 3 専用ドライバのインストール

RCD-PX1210HのようなCD-RWドライブを使用するには、純正ドライバの他に専用ドライバが必要です。添付ソフトウェアの「B's Recorder GOLD for Macintosh」に付属しているドライバをご使用ください。インストールについては、同梱のクイックガイドをご参照ください。

このフォルダの中に、RCD-PX1210H用のデバイスドライバが収められています



## 4 - 3 RCD-PX1210H の Windows へのインストール

Windows 2000

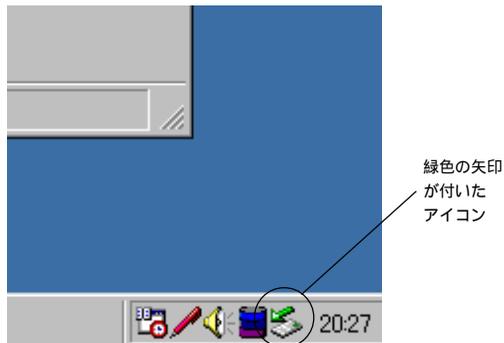
Windows Me

Windows 2000 および Windows Me は、IEEE1394 用のドライバが標準で組み込まれているので、特別な作業をすることなく、接続するだけで RCD-PX1210H のインストールが完了します。4 - 1 の手順に従い、RCD-PX1210H を Windows マシンに接続し電源をオンにします。下图のように、マイ・コンピュータにドライブが追加されていれば、インストール完了です。

ドライブ名 (D:、E:等) は、ご使用の環境により異なります。



また、RCD-PX1210H がインストールされると、画面右下のタスクバーに緑の矢印が付いたアイコン (=インジケータ) が表示されます。



Windows 98 SE (Second Edition) で使用する場合、マイクロソフト社より提供されているパッチプログラムで、IEEE1394のドライバをアップデートしていないと取外しアイコンが表示されません。

## Win98SE 専用パッチプログラムによるアップデート

【注意】アップデート作業は周辺機器を外した状態で行ってください。

Windows 98 SE ご利用の場合は、マイクロソフト社のホームページで公開されているパッチプログラムで、IEEE1394ドライバをアップデートする必要があります。パッチプログラムにより、セーフリムーバブルユーティリティ（ハードウェア取外しアイコン機能）の追加とIEEE1394デバイスのパフォーマンス向上を行うことができます。下記の手順でアップデートを行います。

マイコンピュータを右クリックしてプロパティを選択してください。下図のようにSecond Editionの文字があれば、お使いのWindowsは、Windows 98 SEですので、IEEE1394のパッチプログラムを実行する必要があります。

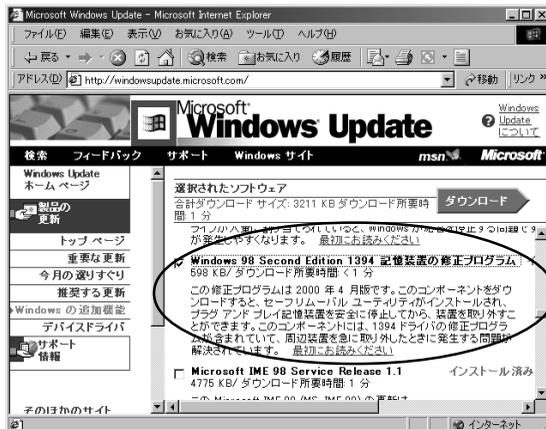


スタートボタンを左クリックして、Windows Updateを選択してください。開いた画面から「製品の更新」を選択してください。



4

下図の画面が現れます。Windows 98 Second Edition 1394 記憶装置の修正プログラムにチェックし、ダウンロードしてください。このコンポーネントで、IEEE1394デバイスのパフォーマンスが改善され、セーフリムーバブルユーティリティがインストールされます。詳細は「最初にお読みください。」を参考にしてください。



RCD-PZX1210Hを取外す場合には、下図の取外しアイコンをクリックすると「安全に取り外せます」のメッセージが出るので、OK ボタンをクリックしてRCD-PZX1210Hを取外してください。



## ライティングソフトウェアのインストール

RCD-PX1210H で CD-R の書込や CD-RW の書換を可能にするには、ライティングソフトウェアのインストールが必要です。  
本製品には以下のライティングソフトウェアが添付されています。

### < CD-R/RW オーサリングソフトウェア >

- ・「B's Recorder GOLD for Macintosh」( Mac 用 )
- ・「B's Recorder GOLD for Windows」( Win 用 )

### < パケットライティングソフトウェア >

- ・「B's CLiP for Windows」( Win 用 )

Mac 用「B's CLiP」はリリース後、弊社ホームページにて提供 ( 2001 年 1 月予定 )

具体的なインストール方法その他については、同梱されている各々のクィックガイドをご覧ください。

Mac OS

### 【B's Recorder GOLD for Macintosh】

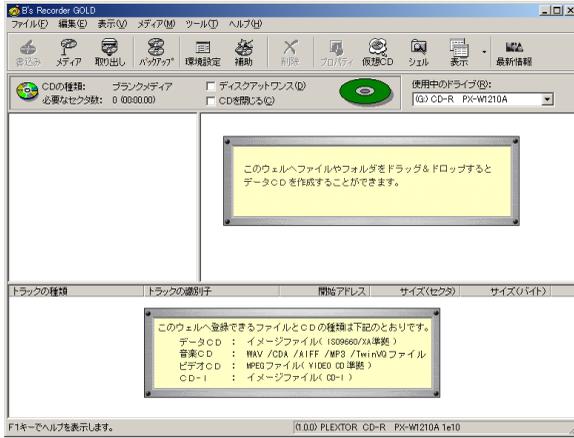


Windows 98SE

## 【B's Recorder GOLD for Windows】

Windows 2000

Windows Me



4

Windows 98SE

## 【B's CLiP for Windows】

Windows 2000

Windows Me



## 5 . 操作方法

ここでは、RCD-PX1210Hの簡単な操作方法について説明します。  
RCD-PX1210Hが外付ドライブとしてきちんと認識されているかどうかを確認する方法、RCD-PX1210Hを取り外す時に必要となる操作を、対応 OS 別に示します。

Mac OS

### 5 - 1 Macintosh での操作

#### 5 - 1 - 1 システムプロフィールによる認識状態の確認

アップルメニューから起動できる「Appleシステム・プロフィール」を使い、Macに接続されているデバイスの認識状態を確認できます。  
RCD-PX1210HがFireWireデバイスとしてきちんと認識されていれば、「Appleシステム・プロフィール」の「デバイス&ボリューム」タグの画面において以下のように表示されます。



## 5 - 1 - 2 メディアのマウント

RCD-PX1210H が正しくインストールされていれば、Mac に対応したメディアを入れると、デスクトップ上に自動的にアイコンが表示され、マウントされます。

逆にマウントされない場合は、何らかの理由でデバイスとして正しく認識されていないということになります。



## 5 - 1 - 3 RCD-PX1210H の取外し

メディアがマウントされている場合は、メディアのアイコンをゴミ箱を捨て、メディアを取出した後、RCD-PX1210H を取外します。

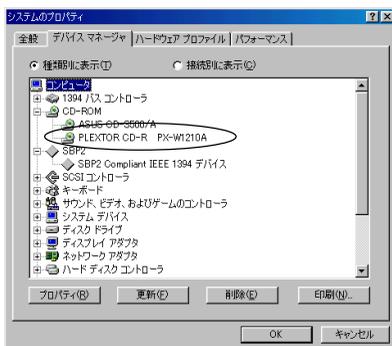
RCD-PX1210H に何もメディアが挿入されていない場合は、そのまま取外して構いません。

## 5 - 2 Windows 98SE での操作

### 5 - 2 - 1 デバイスマネージャによる認識状態の確認

Windows 98SE

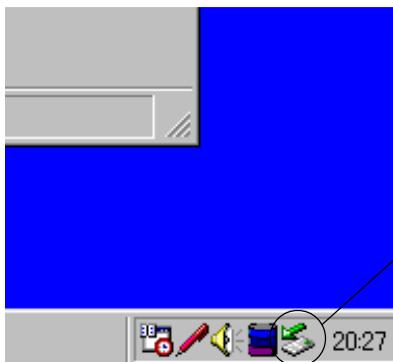
マイコンピュータを右クリックして、プルダウンメニューからプロパティを選択します。表示されたウィンドウ内でデバイスマネージャタブを選択すると RCD-PX1210H の認識状態が確認できます。



### 5 - 2 - 2 タスクバーによる認識状態の確認

Windows 98SE

RCD-PX1210H がインストールされると、画面右下のタスクバーに緑の矢印が付いたアイコン (= インジケータ) が表示されます。



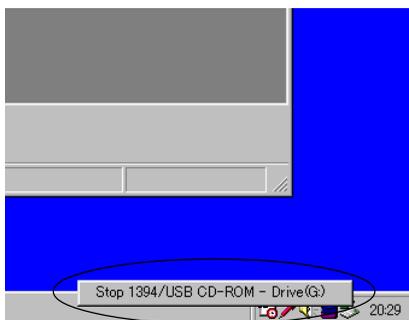
緑色の矢印  
が付いた  
アイコン

## 5 - 2 - 3

### RCD-PX1210H の取外し

Windows 98SE

5-2-2のタスクバーのアイコンを左クリックすると以下のメッセージメニューが表示されます。このメニューを選択すると、システムがRCD-PX1210Hの使用を中止する作業に入ります。



マイコンピュータのドライブ一覧から RCD-PX1210H のアイコンが消え、ケーブルを抜いて良い状態になると以下のウィンドウが開きます。OK をクリックしてケーブルを抜き、RCD-PX1210H を取外します。



## 5 - 3 Windows 2000 での操作

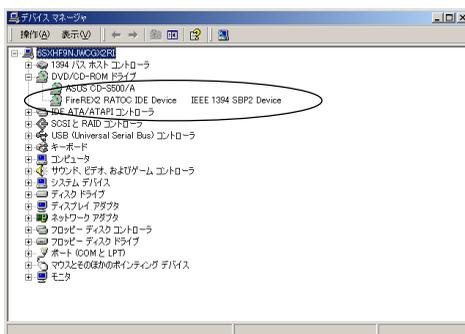
### 5 - 3 - 1 デバイスマネージャによる認識状態の確認

Windows 2000

Windows 2000

Windows Me

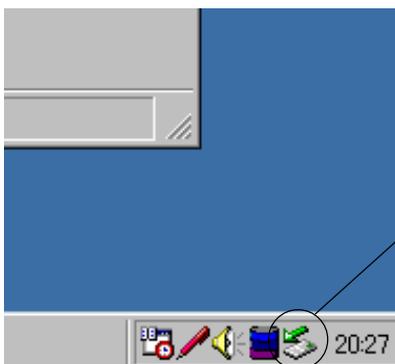
マイコンピュータを右クリックしてプルダウンメニューを開き、プロパティを選択します。表示されたウィンドウ内でデバイスマネージャタグを選択後、デバイスマネージャボタンをクリックすると RCD-PX1210H の認識状態が確認できます。



### 5 - 3 - 2 タスクバーによる認識状態の確認

Windows 2000

RCD-PX1210H がインストールされると、画面右下のタスクバーに緑の矢印が付いたアイコン (= インジケータ) が表示されます。



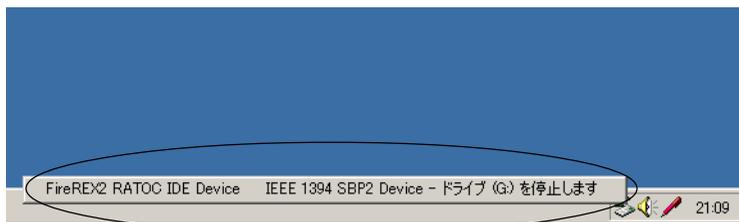
緑色の矢印  
が付いた  
アイコン

### 5 - 3 - 3

## RCD-PX1210H の取外し

Windows 2000

5-3-2のタスクバーのアイコンを左クリックすると、以下のメッセージメニューが表示されます。このメニューを選択すると、システムがRCD-PX1210Hの使用を中止する作業に入ります。



マイコンピュータのドライブ一覧から RCD-PX1210Hのアイコンが消え、ケーブルを抜いて良い状態になると以下のウィンドウが開きます。OK をクリックしてケーブルを抜き、RCD-PX1210H を取外します。



## 5 - 4 Windows Me での操作

### 5 - 4 - 1 デバイスマネージャによる認識状態の確認

Windows Me

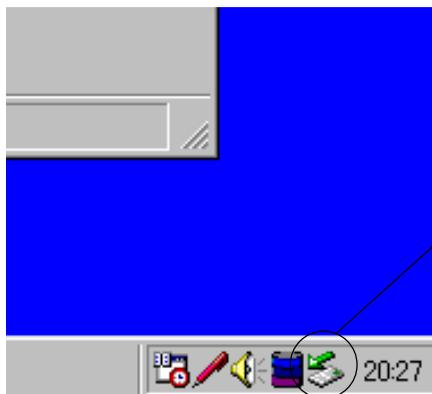
マイコンピュータを右クリックしてプルダウンメニューを開き、プロパティを選択します。表示されたウィンドウ内でデバイスマネージャタグを選択すると RCD-PX1210H の認識状態が確認できます。



### 5 - 4 - 2 タスクバーによる認識状態の確認

Windows Me

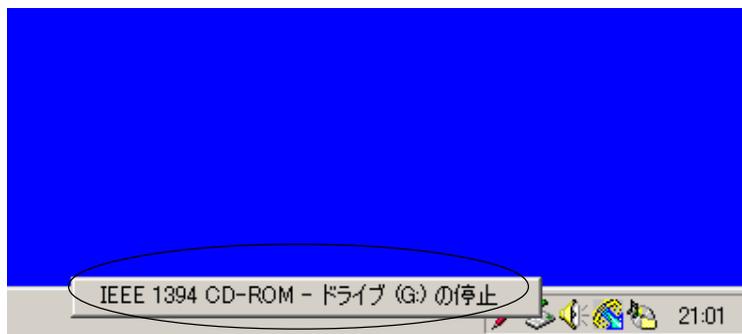
RCD-PX1210H がインストールされると、画面右下のタスクバーに緑の矢印が付いたアイコン (= インジケータ) が表示されます。



### 5 - 4 - 3 RCD-PX1210H の取外し

Windows Me

5-4-2のタスクバーのアイコンを左クリックすると、以下のメッセージメニューが表示されます。このメニューを選択すると、システムがRCD-PX1210Hの使用を中止する作業に入ります。



マイコンピュータのドライブ一覧から RCD-PX1210H のアイコンが消え、ケーブルを抜いて良い状態になると以下のウィンドウが開きます。OK をクリックしてケーブルを抜き、RCD-PX1210H を取外します。



## 6 . トラブルシューティング Q&A

RCD-PX1210H の使用に際し、トラブルや疑問が発生した場合は、以下に記載されている事項を参考に対応ください。

Q 1

RCD-PX1210H が認識できない、または正常に動作しない。

A 1

RCD-PX1210H の電源が入っているか確認してください。

- ・電源スイッチがオンになっていますか。
- ・AC ケーブルはきちんと接続されていますか。

12 ページの「電源ケーブルの接続」をご参照ください。

IEEE1394 ( FireWire ) ケーブルが RCD-PX1210H とパソコンの IEEE1394 ( FireWire ) ポートにしっかりと接続されていることをご確認ください。また、ご使用の IEEE1394 ( FireWire ) ケーブルが添付のものであることをご確認ください。

13 ページの「FireWire ( IEEE1394 ) ケーブルの接続」をご参照ください。

デバイスドライバもしくは添付のライティングソフトがインストールされているか確認してください。

18 ~ 25 ページまでの OS 別のインストール方法を参考にしてインストールを完了してください。

使用している OS が合っているか確認してください。

RCD-PX1210H は Mac OS 9.0.4 以降、Windows 98SE、Windows 2000、Windows Me に対応しています。

Q 2

書込や書換ができない。

A 2

添付のライティングソフトがインストールされているか確認してください。

添付品以外のライティングソフトを使用する場合は対応状況をソフトメーカーにご確認ください。

推奨以外のメディアを使用していないか確認してください。

8ページの「製品仕様」の推奨メディアの項を参考にして、ご使用のメディアを確認してください。

メディアが裏表に入っていないか確認してください。

レーベル面を上にして入れ直してください。

ハードディスクの容量が少なくなっていないか確認してください。

書込む方式によってハードディスクの使用量は異なりますが、一般的には書込むデータ量の1.2～2倍の空き容量が必要になります。

RCD-PX1210Hの電源が入っているか確認してください。

電源スイッチやACケーブルの状態を今一度ご確認ください。

6

Q 3

12倍速でCD-Rメディアへの書込ができない。

A 3

メディアが12倍速書込に対応しているか確認してください。

8ページの「製品仕様」の推奨メディアの項を参考にして、ご使用のメディアを確認してください。

添付のライティングソフトがインストールされているか確認してください。

添付品以外のライティングソフトを使用する場合は、対応状況をソフトメーカーにご確認ください。

CD-RWメディアを使用していないか確認してください。

RCD-PX1210HはCD-RWメディアの12倍速書込をサポートしていません。12倍速書込対応のCD-Rメディアをご使用ください。

Q 4

10倍速でCD-RWメディアへの書込ができない。

A 4

メディアがHigh Speed CD-RWに対応しているか確認してください。

High Speed CD-RW対応のメディアをご使用ください。

添付のライティングソフトがインストールされているか確認してください。

添付品以外のライティングソフトを使用する場合は、対応状況をソフトメーカーにご確認ください。

CD-Rメディアを使用していないか確認してください。

RCD-PX1210HはCD-Rメディアの10倍速書込をサポートしていません。High Speed CD-RW対応のCD-RWメディアをご使用ください。

**Q 5**

メディアに追記できない。

**A 5**

ライティングソフトが変わっていないか確認してください。

先に書込んだライティングソフトと後に使用するライティングソフトが異なるとソフトの互換性によっては書込めない場合があります。なるべく同じライティングソフトをご使用ください。追記データに対して空き容量が足りているか確認してください。

空き容量が不足する場合は別のメディアをご使用ください。別のCD-R/RWドライブで記録したメディアでないか確認してください。

RCD-PX1210Hで書込んだメディアを使用してください。ディスクアットワンスで書込まれたメディア、またはトラックアットワンスで書込んだ後にクローズされたメディアでないか確認してください。

前回の書込み時に、追記ができないように設定されています。別のメディアをご使用ください。

**Q 6**

ディスクが取り出せない(ディスクトレイが出てこない)

**A 6**

データ書込み中でないか確認してください

データ書込み中はイジェクトボタンを押してもトレイが出てきません。書込が終了するのをお待ちください。

ディスクトレイにメディアが正しく入っていない可能性があります。添付のイジェクトピンを強制イジェクトホールに差し込んで、ディスクトレイを出してください。強制イジェクトホールの場所については14ページの「各部の名称」をご参照ください。

---

## 7 . オプション

---

RCD-PX1210H 用オプション製品を以下にご紹介します。

RCL-FW66-01    IEEE1394 ケーブル 6 ピン    6 ピン ( 1m )

RCL-FW46-01    IEEE1394 ケーブル 4 ピン    6 ピン ( 1m )

RCL-1394-66    IEEE1394 ケーブル 6 ピン    6 ピン ( 2m )

RCL-1394-46S    IEEE1394 ケーブル 4 ピン    6 ピン ( 2m )

RCL-1394-44    IEEE1394 ケーブル 4 ピン    4 ピン ( 2m )

オプション品のご注文、お問い合わせは、(株)アール・ピー・エスにて承ります。

TEL.06-6631-5222 FAX.06-6633-8295

オンラインによるご注文も受付けております。

<https://rps.ratocsystems.com/>

## RCD-PX1210H 質問用紙

ユーザ情報をご記入願います。

会社名・学校名	(法人登録の場合)
所属・部署	(法人登録の場合)
氏名	
住所	〒
e-mail	
電話番号	
FAX 番号	
製品型番	RCD-PX1210H
シリアル番号	
販売店名	
購入年月日	

パソコン情報、ご質問内容をご記入願います。

パソコン機種名	メーカー名：	型番：	
使用 OS	Windows ( )	Mac OS ( )	
接続機器	メーカー名：	型番：	
	メーカー名：	型番：	
	メーカー名：	型番：	
ご質問内容			
添付資料	機能拡張フォルダー一覧リスト その他 ( )		